

平成三十一年度入学選抜 適性検査Ⅰ 解答例

(三)			(二)			(一)	一
「くちばしを半開きにして、すこし不安げにもほこらしげにも見えた。」のところが初めて飛ばすことができたというほこらしげな気持ちを感じられる。理央が指定した所まで初	か	い	平	追い風	A	配点	
	ん	と	橋				
	ち	言	さ				
	が	つ	ん				
	い	た	が				
	し	こ	、				
	た	と	理				
	°	を	央				
		、	が				
		タ	平	B			
50	カ	橋	向かい風				
	を	さ					
	す	ん					
	ご	の					
	い	観					
	と	察					
	言	力					
	っ	を					
	た	す					
	と	ご					
(三)	(二)	(一)	配点				
12	12	8					
32							

(三)		(二)	(一)	二
記号	省略	藤野巖九郎は、ノートを添削したことはわずかな親切だと考えていたが、魯迅は人生に大きな影響を与えるほどの親切であったと考えていたという違い。	中国の先賢を尊敬すると同時に、中国の人を大切にしなければならぬという気持ち。	
省略				
(三)	(二)	(一)		
12	10	10		
32				

(三)		(二)	(一)	三
(ウ)	(ア)	省略	イ	
省ききれなかつたさまざまな物事が、フロントページに入り込んである。	フロントページにふさわしい大枠のカテゴリだけがでてくる。			
(エ)	(イ)			
省略	省略			
(三) ウエ	(三) アイ	(二)	(一)	
10	10	10	6	
36				